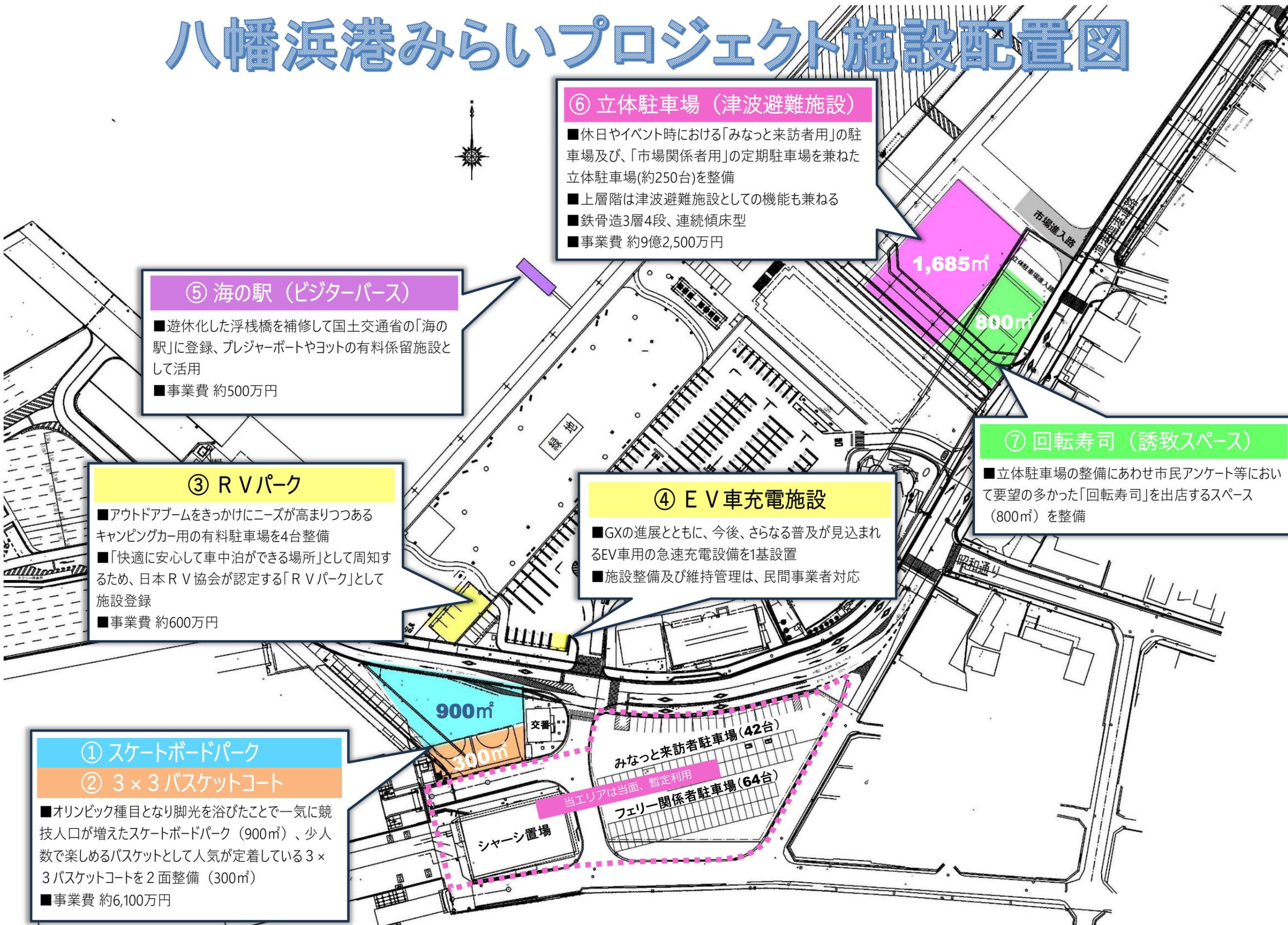


# 八幡浜港みらいプロジェクト施設配置図



## ⑥ 立体駐車場（津波避難施設）

- 休日やイベント時における「みなと来訪者用」の駐車場及び、「市場関係者用」の定期駐車場を兼ねた立体駐車場(約250台)を整備
- 上層階は津波避難施設としての機能も兼ねる
- 鉄骨造3層4段、連続傾床型
- 事業費 約9億2,500万円

## ⑤ 海の駅（ビジターバス）

- 遊休化した浮桟橋を補修して国土交通省の「海の駅」に登録、プレジャーボートやヨットの有料係留施設として活用
- 事業費 約500万円

## ③ RVパーク

- アウトドアブームをきっかけにニーズが高まりつつあるキャンピングカー用の有料駐車場を4台整備
- 「快適に安心して車中泊ができる場所」として周知するため、日本RV協会が認定する「RVパーク」として施設登録
- 事業費 約600万円

## ④ EV車充電施設

- GXの進展とともに、今後、さらなる普及が見込まれるEV車用の急速充電設備を1基設置
- 施設整備及び維持管理は、民間事業者対応

## ⑦ 回転寿司（誘致スペース）

- 立体駐車場の整備にあわせ市民アンケート等において要望の多かった「回転寿司」を出店するスペース（800㎡）を整備

## ① スケートボードパーク

## ② 3×3バスケットコート

- オリンピック種目となり脚光を浴びたことで一気に競技人口が増えたスケートボードパーク（900㎡）、少人数で楽しめるバスケットとして人気定着している3×3バスケットコートを2面整備（300㎡）
- 事業費 約6,100万円

※今後、各施設について具体的な検討をしていくなかで、事業規模、事業費等は変更となる場合あり。